

【様式 2-3】記入例

アセスメント票<小・中・高等学校用>

ケース <A>	主訴の内容 																											
名前 ○○ ○○ 生年月日 平成19年4月1日 学校・学年 ○○市立○○中学校 2年1組	保護者 ・集中が続かず、忘れ物ばかりする 学校 必須項目 アセス作成の理由 ・一斉指示では情報が取れず、個別の指示が必要。授業と関係の無い本を読んでいる																											
家族構成・家族状況 <C>	生育歴・教育歴 <D>																											
父(会社員) 殆ど家におらず本人と会話が少ない 母(平日昼は○○でパート) 姉(当中学在籍3年)成績が良く生徒会に所属している。バレー部部长 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> 家族構成 兄弟の有無・学年等 離婚歴・再婚歴のある場合、何歳の時かも 両親の祖父母など、生活面でかかわりがある親戚との関係も書けると良い 家庭からの情報収集が必要 </div>	・乳幼児期の検診では特に指摘無し ・○○市立○○幼稚園 ・(療育機関 利用無) ・○○市立○○小学校 <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-top: 10px; display: inline-block;"> 中高生であっても、就学前からの情報をご記入ください。 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> 小さいころの様子。言葉や体の発達のトピック、就学前療育機関名や、利用期間 引越等により学籍が変わった場合も書く 就学後放課後デイ等の活用があればその情報も </div>																											
学校・学級の様子 <E>	学力(国語・算数・その他) <F>																											
・教室では静かに目立たず過ごしている。 ・一学期はからかってくる男子といざこざがあったが、距離をとるように双方を指導したことでトラブルは無くなった ・忘れ物が多く、提出物が出せていないことが多いが、個別で注意すると、遅れてでも出せる ・整理整頓が苦手で、机の中や周囲にものが散らかっている	・授業中の発言は殆ど無い ・国語、英語は聞いているが、数学は寝てしまうことが多く社会等も興味が無いと本を読む <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> 読み書きや理解の状況・算数の計算や文章題 作文の書き方(漢字が使えていない・幼い内容等)・発表しているか・提出物が出せているか等 </div>																											
主訴に関わるようなことや全般的な傾向など	前学期の評定(1年1学期末/平均;5段階) <G> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>国語</th> <th>数学</th> <th>理科</th> <th>社会</th> <th>英語</th> <th>図美</th> <th>技家</th> <th>保体</th> <th>音楽</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>3</td> <td>2</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>82/75</td> <td>24/68</td> <td>45/76</td> <td>68/71</td> <td>71/72</td> <td>43/36</td> <td>35/32</td> <td>22/35</td> <td>35/32</td> </tr> </tbody> </table>	国語	数学	理科	社会	英語	図美	技家	保体	音楽	4	2	2	3	3	4	3	2	3	82/75	24/68	45/76	68/71	71/72	43/36	35/32	22/35	35/32
国語	数学	理科	社会	英語	図美	技家	保体	音楽																				
4	2	2	3	3	4	3	2	3																				
82/75	24/68	45/76	68/71	71/72	43/36	35/32	22/35	35/32																				
行動・社会性 <H>	言語・コミュニケーション <I>																											
・休み時間は本を読んで過ごしており、親しい友人はクラスの中にはいない ・隣のクラスに同じ美術クラブの友だちがおり、その生徒と廊下で話していることがある ・家庭ではよく話をし、近所の子どもたちのお世話をすることもある <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> 休み時間の過ごし方 友だちの中での様子や対応の仕方 性格に関するようなこと 周りを見て行動できるか等 家庭と学校との様子の違いなど </div>	・話しかけられると応答するが会話が続きにくい。指示がわからない時は聞いてくる ・標準語のイントネーションで話す ・大人とは話したがらないが、部活顧問とは好きな漫画の話や、将来の展望について簡単な話ならすることがある <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> 会話が流ちょうか 困った時に周りに助けを求められるか 吃音や構音障害について 大人との会話を好む、大人びた言葉遣い 一方的な会話になりがち 等 </div>																											

諸検査結果(知能・認知特性・その他) <J>	運動・基本的な生活習慣・その他 <K>
<p>WISC-IV(〇〇発達支援センター)保護者希望 令和〇年〇月〇日(11歳9ヶ月時) 全検査IQ 114 (平均~平均の上) 言語理解 121 知覚推理 113 WM I 103 処理速度 99 所見 やや自閉症スペクトラムの傾向が見られる</p> <p>いつ、どこで、何の検査をして、どんな結果 数値+所見をまとめて ※所見からも、中心課題や、支援の柱になりそう な内容を抜粋して転載する</p>	<p>・早寝早起き・食事等家庭での生活習慣は安定している が、姉の習い事等で一人で家で過ごしていることが多い 。 ・運動は非常に苦手。ボール運動、器械体操、長距離走 等殆どの競技が不得意である ・絵は、構図は良い。技術家庭では細部の丁寧さに欠け 、不器用さが見られる</p> <p>家庭での基本的な生活習慣の聞き取り・運動面での 気づき</p>
<p>身体・医学面 <L></p>	<p>興味・強い面・指導に利用できるものなど<M></p>
<p>・アトピーがあり、運動後等の汗のふき取りと薬剤塗布が必要であった(小、養護教諭からの引継ぎ)。中では自分で対処している ・近眼 裸眼 左右0.1以下 矯正 右0.8左1.0</p>	<p>・本や漫画が好きで、詳しい ・作文や感想文などは得意</p>
<p>主治医「〇〇病院〇〇科〇〇医師」 アトピー・アレルギー 「椅子に座ると姿勢が崩れて前に滑りやすい」「猫背である・肩の高さに左右差がある」「歩く時つま先立ちで歩くことが時々ある」等</p>	<p>好きなもの、興味があること、こだわっていること。お母さんの言うことなら聞く」「近所の幼馴染の真似をよくしている」「クラブの顧問を尊敬している」など、家族や人との関係等で、支援を考える上で役に立つ部分観察や聞き取りをして記入する</p>
<p>学校の見立てや支援<N></p>	
<p>・□にチェックをしてください(複数可) ・【 】内はあてはまるものに○を付けてください</p> <p><input type="checkbox"/>コミュニケーションに課題がある <input type="checkbox"/>気持ちの読みにくさ <input type="checkbox"/>読みの苦手 <input type="checkbox"/>書きの苦手 <input type="checkbox"/>算数が苦手 <input type="checkbox"/>知的発達の遅れが疑われる <input type="checkbox"/>衝動性・多動性 <input type="checkbox"/>不注意【集中が途切れやすい・聞く力が弱い・忘れやすい】 <input type="checkbox"/>不器用【手先・身体】<input type="checkbox"/>非常にマイペース【周囲を気にしない・ゆっくり・集団行動が苦手】</p>	
<p>【今までしてきた支援や結果】</p> <p><学級における支援と結果></p> <p>①全体指示はできるだけ視覚化して示し、後で個別で伝えたり、付箋に書いて渡すなどして伝えきり、遂行できているか確認を行う。 →視覚化して示すことは有効。付箋を渡してもなくしてしまうことが多い。</p> <p>②キーパーソンとなる指導者が、定期的に話す時間を持つなどして、聞き取りや助言を行い、大人と相談して上手い経験を作る →個別に話をする時間をとっているが、助言をするまでには至っていない。</p> <p><通級指導教室等における支援と結果></p> <p>・通級には行っていない</p> <p><家庭における支援></p> <p>①連絡ファイルを活用する。メモシートと一緒に確認したり、学校からのプリントと一緒に整理したりする時間を週一回程度持つ →保護者とプリントを整理するのは、いやいやながらも行っているとのこと</p>	